

2025年3月 25 日

お客様 各位



日本曹達株式会社

東京都千代田区丸の内二丁目 7 番 2 号
農業化学品事業部 普及部

殺ダニ剤「アシノナピル」(製品名:ダニオーテ®フロアブル)の開発で 日本農薬学会業績賞(技術)を受賞

日本曹達株式会社(本社:東京都千代田区/代表取締役社長:阿賀 英司、以下 日本曹達)は、新規殺ダニ剤「アシノナピル」(図1)の開発により、2025 年 3 月 11 日に東京大学安田講堂にて開催された日本農薬学会第 50 回大会において日本農薬学会業績賞(技術)を受賞いたしました(写真1)。

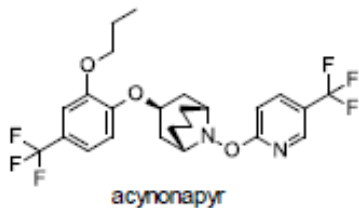


図1. 新規殺ダニ剤 アシノナピル



写真1. 日本農薬学会 業績賞 授賞式

アシノナピルは、日本曹達が創製した新規化学構造を持つ殺ダニ剤で、2019 年 3 月に果樹・野菜等に農薬登録を取得し、2020 年 10 月より「ダニオーテフロアブル」(写真2)として販売を開始しています。

ハダニ類は、果樹・野菜等の広範囲の作物を加害する重要害虫であり、増殖速度が速く薬剤抵抗性を発達させやすい特徴があります。そのため、新規作用機構を持つ薬剤の開発は、持続可能な農業生産において極めて重要な課題となっています。

アシノナピルは、当社が独自に開発した新規化学構造を有する殺ダニ剤で、ハダニのカルシウム活性化カリウムチャネル(K_{Ca2})に特異的に作用するという、既存の殺ダニ剤にない新しい作用機構を持つ

ています。本剤は、ハダニの $K_{Ca}2$ を阻害することで神経系に作用し防除効果を示しますが、哺乳類の $K_{Ca}2$ にはほとんど作用しないため、高い安全性を実現する一つの要因になっています。

また、本剤は、既存の殺ダニ剤に抵抗性を持つハダニにも高い効果を示すとともに、ハダニ類に対して選択的に作用するため、有用昆虫や天敵への影響が少なく、IPM(総合的病害虫・雑草管理)にも適した薬剤です。現在、国内の果樹・野菜分野で広く使用されているほか、韓国での開発普及が進行中、北米でも開発を進めており、今後も国内外の農業に貢献することが期待されています。

日本曹達は今回の栄誉を励みとし、引き続き効力に優れ、安全性が高く環境に配慮した農薬の開発を通じて、食料安全保障と持続可能な農業に貢献してまいります。



写真2. ダニオーテ®フロアブル

【お問い合わせ先】

日本曹達株式会社 農業化学品事業部 普及部広報課

TEL:03-4212-9655(お客様相談窓口)

FAX:03-4212-9676



農業化学品ホームページは
こちらから

以 上